



締結式の様子（橋本正裕町長と金東一市長（右））

境町 × 保寧市 韓国
2026 5/8

友好都市協定締結

5月8日（金）、韓国・保寧市にて、境町と保寧市の友好都市協定を締結しました。

両市町は、境町と包括連携協定を結ぶ株式会社ケイジェイシーの崔鍾植代表取締役が保寧市出身という縁から、令和6年10月の保寧市による境町訪問をきっかけに交流を開始しました。保寧市の「マッドフェスティバル」や境町の「利根川大花火大会」への相互参加をはじめ、職員の視察研修や民間・青少年交流などを重ね、友好関係を深めてきました。

締結式では、金東一保寧市長と橋本町長が協定書に署名。両市町がこれまで培ってきた信頼関係を礎に、さらなる交流と発展を誓いました。

今後は、行政や観光をはじめ、次代を担う子どもたちや青少年の交流など、幅広い分野で連携を深め、国境を越えた友情を育みながら、ともに未来へ発展していくことを目指します。



境町 橋本正裕 町長

境町と保寧市がつながることで、未来に向けた大きな可能性が生まれると確信しています。両市町の交流を深め、日本と韓国の未来を担う子どもたちが互いを理解し、友情を育みながら世界へ羽ばたく未来をともに創っていききたいと思います。

保寧市 金東一 市長

境町に訪問した際の温かいおもてなしは、今も心に残っています。交流を重ね築いた信頼関係が、今回の協定につながりました。今後は行政や観光、青少年交流など幅広い分野で連携を深め、両市町のさらなる発展を期待しています。



韓国
保寧市はここ！



保寧市
韓国・忠清南道西部



保寧市は、韓国・忠清南道西部の西海岸に位置する港湾観光都市です。人口は約10万人、面積は約569km²で、大川海水浴場や世界的に有名な保寧マッドフェスティバルで知られます。海産物や泥化粧品も特産で、美しい海岸線と大小の島々が浮かぶ美しい海の景観を活かした観光地として人気があります。



全高約46m、全長約130mの世界最大級のビッグエアパーク

テープカットの様子（国会議員、大井川和彦茨城県知事、荻原大翔選手、北島康介元競泳選手など多くの来賓の方が参加）

8月1日（土）、快晴の空の下、境町に整備した「JAPAN SAKAI ビッグエアパーク」の竣工式を開催しました。式典には、国会議員をはじめ、大井川茨城県知事、ミラノ・コルティナ2026オリンピック日本代表の荻原大翔選手、北島康介さんなど多くの来賓の皆様にご出席いただき、テープカットを行うなど、施設の完成を祝いました。

式典後には、スノーボード競技で世界を舞台に活躍する荻原選手ら5人のライダーがビッグエアのデモンストレーションを実施。迫力あるジャンプと華麗なトリックを次々と披露し、会場は大きな歓声と拍手に包まれました。

また、荻原選手が同施設のアンバサダーに就任。今後、競技の魅力発信や次世代アスリートの育成を通じ、施設のPRや競技の普及に取り組んでいただきます。

JAPAN SAKAI ビッグエアパークは、スポーツを通じた交流や地域活性化、世界で活躍する選手の育成拠点として、多くの皆さまに親しまれる施設を目指します。



境町 橋本正裕 町長

皆さまのご支援のおかげで、世界大会も誘致できる高水準の施設が完成しました。この規模の施設は、アジアでは中国を除いてここにしかありません。地域の皆さまに応援していただき、この施設を大きく育てていきたいと思っています。そしてここから選手たちに世界に飛び出してほしいです。

アンバサダー就任 荻原大翔選手

県内にこのような施設ができてとても嬉しく思います。今まで誰もやったことのない技に挑戦し、決めていきたいです。実際に結果を残し、「境町のパークで練習したんだ」といえるよう挑戦していきます。



橋本町長から荻原選手へ委嘱状交付

ビッグエアとは？

ビッグエアは、スノーボードやスキーで大きなジャンプ台から飛び出し、空中で披露する技の難易度や完成度を競う競技で、2018年の平昌オリンピックより正式種目となりました。

荻原大翔選手とは？

アンバサダーに就任した荻原大翔選手は、茨城県牛久市出身で、2025年のX Games ビッグエアで世界初となる「BS2340（6回転半）」を成功させ、初出場で金メダルを獲得。2026年のミラノ・コルティナオリンピックの日本代表としても活躍するプロスノーボーダーです。

世界最大級の
ジャンプ台

2026 8/1

JAPAN SAKAI ビッグエアパークがオープン！荻原大翔選手がアンバサダー就任